

REED-A
2024 4月号

リード・エー通信

master@reed-a.org

NO.488 編集発行

(社福)リード・エー事務局

03-3857-8839

<https://www.reed-a.org>

理事長就任のご挨拶

新年度を迎え、開花が待ち遠しかった桜も咲き心も体も喜んでいるように思います。

この度理事会の推薦により理事長に就任いたしました柴田祐子です。理事長新一年生です。ランドセルは背負いませんが、大きなプレッシャーと重責をドッシリ背負います。

葦の会作業所は都内でも珍しい園芸作業を特色としておりますので、畑の設備整備も今年度に完成させ、メンバーの方々が快適に作業に携われるように勧めてまいります。

また、メンバーと親御さんの高齢化に伴い、高齢障がい者向けグループホームへの移行はどう考えていくべきか、親御さんの体調の急激な変化による入院や施設入所等の手続きはどうするか？だれが行うのか？等課題は山積しています。行政機関はもちろん、地域の様々な関係団体や住民の皆様と連携を図りながら考えてまいります。

職員の皆様とたくさんお話しし、協議を重ね一歩一歩進んでいきたいと考えております。皆様のご支援とご協力を何卒よろしくお願い申し上げます。

顔の見える関係を～報酬改定で思う事～

新年度を迎え、当作業所も新メンバーを迎え、大きくは変わりませんが班替えも行い、ちょっと新しい日々が始まりました。

さてこの4月、3年ごとの報酬改定が行われました。様々な加算が新設されたのと同時に、それに伴う申請には多くの要件が加わり、申請書類の膨大な事務量に少々（かなり？）げんなり気味です。その報酬改定の目指すところは、いくつかありますが大きなものとして「障がい者が希望する地域生活を実現する地域づくり」「多様なニーズに対してきめ細かな対応（質の高い支援体制、ニーズに合った就労促進）」があげられます。希望する生活を実現するうえで大事なことはご本人の「意思決定」支援。自らが誰とどこでどんな生活がしたいのか？を考えられる状況になるように支援し（意思形成支援）、その意志を表明できその意思が尊重される社会を目指そうというもの。それは、障害のある方だけにとどまらず、だれもがその人の思いが尊重される社会づくり。その実現のために日々の生活でできることは…当法人が設立当初から目指してきた「顔の見える関係づくり」ではないかと思えます。私たち支援者は支援を必要とする人を中心に、様々な専門職種の垣根を超えたネットワークを作り、その人たちの意思疎通が十分されることが必要なことはもちろんですが、日々挨拶をかわし、日ごろのちょっとした困りごとに気づき声を掛け合える「〇〇さん」という個人としてつながっていくことが、やはりすべての基礎となるのではないかと思います。コロナ禍で顔を合わせて語り合う、共に同じことに取り組むことが減ってしまいましたが、今また新たに繋がることの大切さを感じている方も多いのではないのでしょうか？ 私たち葦の会作業所は作業所の外に出て行う多くの作業やお花（販売や植栽）を通じて、地域の方から葦の会メンバーの〇〇さん！と気さくに声をかけていただけるような関係を築いていきたいと思えます。（池田）

作業所日記

中江 聡

年度の締めくくりとなる3月もさまざまな作業を行いました。まず紹介するのは、CDケースを包装する為の箱作り作業です。CDケースをはめ込む箇所を折るのが、少し難しいですが、過去に何度も行ったことのある作業の為、普段箱折りを行っているメンバーの皆様は、作業初めから正確に折ってくれました。池田（大輝）さん、清水さん、花田さんは不良を出すことなく、ペース良く作業を行ってくれました。この作業が好きであり、得意なようで、松村さん、内藤さんは特にペースが早く、とてもたくさんの箱を作ってくれました。

また、箱折りではもう1つ、ネクタイを入れる細長い箱折りを行いました。幸坂さん、大久保さん、海斗さんが、たくさんの作業を行ってくれました。最近、箱折りを任せられる事が多くなった安部さんや今井さんも初めて行う作業でしたが、丁寧かつ正確に作業を行ってくれました。また、先にお伝えしたCDケースの際、手袋の交換をしたばかりの毛利さんは、ネクタイの箱でもまた手袋に穴が開くまで、たくさんの箱折りを行ってくれました。

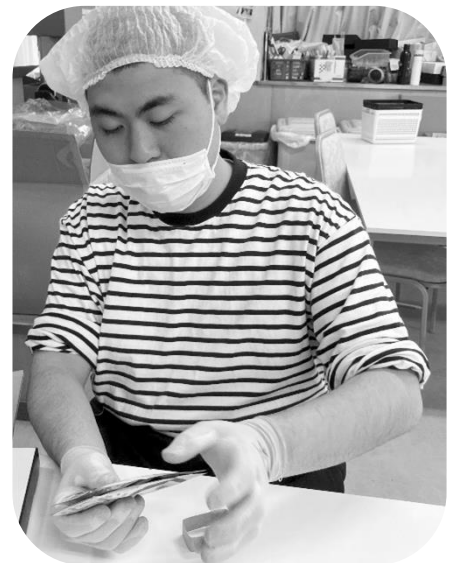


次に紹介するのは、ネームホルダー作りです。これも以前に何度も行っている作業です。ネームホルダーに紐を通して、それを結びます。紐を通すのにも表裏がありますが、これも皆様、間違えることなく作業を行ってくれました。花房さんが、何百もの紐通しを集中して、行ってくれました。紐が通ると、今度は端から1cmの所で結びます。これは、古矢さん、青木さん、遼さんが行ってくれました。結ぶ位置や結び目の大きさに気を付けながら作業を行ってくれました。次は、ステッカーの封入作業です。こちらも向きや裏表がありますが、秀島さん、松本さん、大塚さんは向きに気を付けながら、作業を行ってくれました。

そして、この原稿を書いている今まさにしているのが、ラッピング用紙を巻き、袋に封入する作業です。この工程も普段はあまり行わない作業ですが、今までにカレンダーやポスターなどで行ったことがある作業の為、メンバーの皆様はすぐにコツをつかみ作業を進めています。特に白井さん、水越さんは、作業初めから素早く正確に作業を行っています。

2月から、新たに葦の会の仲間になった岩本さんですが、さっそくたくさん内職を行っています。この日は、小箱の中身入れを行ってくれました。菓子とお茶、仕切りを入れるものですが、正確に作業を行ってくれました。時折、職員とコミュニケーションを取りながら、笑顔で作業を行ってくれました。

今年度もたくさんの内職が皆様を待っています！協力して、頑張りましょう！！



あしの家だより



【あしの家西新井】

急な大雪が降ったり、寒かったと思ったら急に暑くなったり、体調を崩しやすい日が多かった3月。でも、少しずつ春を感じられる様にはなってきましたね。

初めまして。2月より、あしの家西新井で世話人をさせて頂いている火ノ川 美清子(ひのかわみきこ)と申します。苗字も名前も珍しいのでメンバーの皆さん最初は戸惑っていましたが、今では火ノ川さんと呼んでくれるようになりました!!!



今までのお仕事は、飲食店の店長をやったり麻雀プロ活動をしたり、介護施設で働いたりしてきました。猫が大好きで家では5匹猫を飼っています♡ 趣味は旅行です! 美味しいもの食べるのと温泉が好きなので色んなところを巡っています。ゲームも好きでSwitchのRPG系のゲームを時間があるとやっています。

まだまだ不慣れな私なので、メンバーさん達を戸惑わせてしまう事も多々ありますが、毎日楽しく働かせてもらっています! 皆さんこれから末永く火ノ川をよ

ろしくお願いします ♪・ω・♪

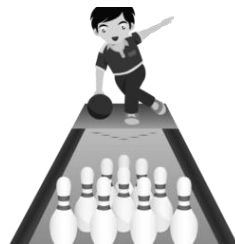
さて、西新井メンバーさんの様子ですが、3月7日に作業所での健康診断がありました。その日は朝食を食べずに出発です。何日も前から、7日は朝ごはん無し?!と繰り返し尋ねてくる明久さん。健診結果が気になります。皆さんが元気で過ごせるように、栄養バランスを考えながら、皆さんに喜んでいただけるおいしい食事を作りますね。

【あしの家西伊興】

入江 美千代

寒さの中に春を感じる頃となりました。朝・夕はまだ寒いので、天気予報を気にしながら着ていく服装に悩まされています。時に雨の日はポンチョを着る青木さん、花田さん。歩きで行き来するので、出発まで上着は何にしようかと悩みます。花粉が飛び始め、大きなくしゃみをする松本さん。花粉症用のメガネで対策している増田さん。花粉症さんにはつらい季節ですね。3/7には健康診断が行われました。青木さん以外はいいお年頃なので結果が気になります。特に女性メンバー…(^_-)-☆

さて、メンバーさんのご様子です。安部さんは、3/17 グランファミリアのボーリング大会に参加しました。いい結果だったようで結果を世話人に自慢げに見せてくれています。青木さんは、夕食後毎日欠かさず、次の日の



昼食のチェックをします。唐揚げの献立があったので「唐揚げ好きな人～」と声をかけると「は

～い」と手を上げ返事をしてくれました。(笑) 花田さんは相変わらず、「愛みょんは楽しいです」や「AKBは楽しいです」と挨拶代わりにしてくれています。3/24 松本さん・安部さん・田沢さん・増田さんは石井世話人と舎人の桜祭りに出かけました。桜はまだつぼみのようでしたが楽しんできたようでよかったですね♡ 寒さもあと一息です。日々の体調管理に気を付けて過ごしていきたいと思



旅行にあたって天気はいつだって心配の種です。きれいな写真のおかげで風景や街並みを先に知ってしまうためか、思い浮かべる風景や街並みは、ほとんどが青い空。

今回の旅行先は静岡県静岡市。目的はシンプルに富士山が見たいから。ご存じの方も多いと思いますが、富士山というのは簡単に雲に隠れます。あの「日本晴れ！」の姿にお目にかかるのは3割未満じゃないでしょうか（ひがみの入った個人の感想です）。過去に葦の会で富士五湖周辺を訪ねた時も二日間とも一切姿を見せず、富士山に期待したコースを作ってはいけない、見えたら儲けもの。そう思ったものです。

夏に下見に行った際も、二日間すそ野の一部しか見えませんでした。三保の松原の砂利浜に寄せる波音や太平洋の水平線（東京湾ばかり見ていると外海に感動するのです）、名勝地日本平からのパノラマ、さらに動物園やいちご狩り、観光クルーズまであって、静岡市は十分楽しめました。富士山が見えなくても大丈夫。

期待しないと言っても、旅行本番は晴れやすい冬にします。自粛期間が空けて旅行を待ち望むみんなを早く連れ出すべきかもしれないけど、富士山のご機嫌を優先です。でも、寒すぎて嫌がられてもなんなので、暖かくなってくる2月の下旬に。早々にスケジュールは決まり、晴れ続きの冬を過ごしていると、いつの間にか頭の中に「日本晴れ！」に歓声を上げる期待が膨らんでいました。それがまさか、曇りならともかく、あんなに雨が降るなんて…。

週間天気予報に出てきてから一貫した雨予報が的中した旅行当日。いっそ警報級の大雨でも降ればとさえ考えた僕に対して、みんなはちゃんと楽しい気分になっているようで、「旅行行こうね。雨降ってるね。」と毎朝明るい斎藤さん。もう小雨で済むことだけを願ってバスに乗り込むと、泣きっ面に蜂で高速道路が事故による渋滞。バスの運転手さんや訪問先と相談して予定の組み替えを考えている横で、宮島さんが目に入る看板を読み上げる恒例のやり取り。明久さんは「ロープウェイは長いの？」と旅行に合わせた新作の言葉遊び。



海岸沿いのイチゴ農園に到着しても、水平線すら見えない状況。僕はいつまでも愚痴をこぼしていられたましたが、観光モードに切り替えないとはいけません。やっぱり全体的に落ち込んでいない様子でして、楽しく観光を始めなくては。

まずは昼食、メニューはエビフライかかき揚げ丼。これがかなりのボリュームで、イチゴ狩りが控えているのに、いや、控えているからこの量なのか…。まあたくさん食べたい人ばかり、ペロリとたらいげました。味も良かったようで、満足げなムードです。（断っておくと、大体の人が日々おなか一杯食べている体格です。）一呼吸置きたいところですが、渋滞で予定より遅れているので足早にイチゴのハウスへ向かいます。

この地域は山の斜面の日照を活かした栽培です。斜面には大きなビニールハウスは作れないので、小さなビニールハウスがたくさんたっています。どれくらい小さいかというと、10人ずつ4つのハウスに分かれるくらい。数年前に行った広大な観光農園の先入観との違いに驚いたのは僕だけではないでしょう。同じことがらでも様々あると感じられるのは、旅行の楽しみですね。増田さん・久保さんらは勝手知ったる庭のように動きます。前回はどんな風だったかな？反対に鄭さんは自分では取りません。食べたくないのではなく、取りたくないだけです。前回と一緒に



会いたかったよ～ 富士さ～～ん！

2月21日～22日

です。「まだ食べ（られ）るの？」と聞くと、「まだまだ」と聞こえてくるように首を縦に2回ふるから取って渡します。それが30分続きました。

イチゴ農園のすぐそこに、大きな鳥居と山に続く長い階段があります。これは久能山東照宮（徳川家康のお墓。国宝）の参道で、さらに東照宮から

山頂までをロープウェイがつなぎます。そこが、日本平（山頂）。登山を簡単にしたようなこの行程が今回のハイライトになるはずでした。一步一步高度を上げながら変わっていく景色を見て、ちょっと疲れてたどり着く展望。車でボンと山頂に降り立つのとは感じ方が違います。日頃ハイキングに行かない人たちに、その感覚を体験してもらいたかったんですね。

まあもちろん、参道からもロープウェイからも景色は望めず、山頂展望台に至っては完全に霧の中、20メートル先すら怪しい。これも珍しい体験だと笑うしかなく、濃霧の中を歩きました。聞いた話によると、奥さんはここが楽しかったそうですが、建築が良かったのかな？

二日目も、雨。全室オーシャンビューはまたの機会、少しはガッカリしてほしいものです。たずねた日本平動物園は建物での展示が多く、特に大型動物が屋内で見られたのが幸いでした。ライオンやピューマはガラスのすぐそばで雨宿りをしていたので、越前屋さんたちは記念撮影し放題です。さらに目を引いていたのは、アザラシとホッキョクグマ。アザラシはテレビでよく見る筒状の水槽を何度も泳いで通ってくれたのでみんな大喜び。「見た？見た？」とマンガのような反応の斎藤さん。クマはプールに背中から飛び込む遊びをしていて迫力満点（多分、常同行動という良くない理由のためでしょう）。ありがちな「見た、次は？」でなく、見入っている人がとても多かった印象です。寒さが苦手な動物が出てこず、ふれあいコーナーも営業していなくても、予定通りの時間を過ごせました。



最後に乗った港湾クルーズでは何と言っても、ユリカモメに餌やりです。動く船を追いかけてくるユリカモメのにぎやかな群れに餌を投げると、うまいこと口でキャッチします。鳥の飛行能力を間近で見る驚き。飛ぶ鳥と並走する非日常。また、ユリカモメがきれいなこと。こんなにきれいな白があったのかというような美しさ。これはかなり素敵な体験です。田沢さんや宮島さんなど何人も興味を持ってやっていました。自主性に委ねすぎず、盲目の大山さんに声をかければ良かったと、思い返して反省しています。

旅行を終えて数人に感想を聞くと好印象な人が多く、（しっかり考えたコースなら？）バスに乗ってホテルに泊まれば旅行は成り立つとわかりました。過度に悲観することはない。しかし、それだけでは少し寂しい気もします。今のところ葦の会の「旅行」は非日常を味わうことを目的としています。遠出が必要な体験をしてほしい。ですので、やはり、三保の松原や日本平での絶景を見せたかった。富士山や大海原は興味のない人にも何かしら与えてくれるはず。なので、こりずにまた富士山方面の旅行を企画することでしょう。

旅行を終えて数人に感想を聞くと好印象な人が多く、（しっかり考えたコースなら？）バスに乗ってホテルに泊まれば旅行は成り立つとわかりました。過度に悲観することはない。しかし、それだけでは少し寂しい気もします。今のところ葦の会の「旅行」は非日常を味わうことを目的としています。遠出が必要な体験をしてほしい。ですので、やはり、三保の松原や日本平での絶景を見せたかった。富士山や大海原は興味のない人にも何かしら与えてくれるはず。なので、こりずにまた富士山方面の旅行を企画することでしょう。



畑日記

内堀 真樹子

3月、雪が降ったり大雨が降ったり急に寒くなり、体調を崩しやすい日が続きました。畑班のメンバーはカッパを着てハウスで作業を行っています。畑の作業は植替えが大忙し。植え替えに使用する土も天候のよい日に沢山土を振るって備えます。ただいま植え替えはペチュニアやマリーゴールドなど暑い季節が好きな植物が多いです。とにかくひたすら植え替えをしています。私が畑作業のある日、植替えをC班さんの奥さ・藤牧さんチーム、池田さん・花田さん、幸坂さん・越前屋さんチーム、桑原さん・大久保さんチームで行なっていました。その日も大雨でした。ハウスの雨音に負けずに皆さん黙々と植え替えを行っています。奥さん藤牧さんはとても良いコンビで、植え替え後の移動も協力し合って行っていました。池田さんは以前にもまして植え替えも上手になり、マリーゴールドを丁寧に植えていました。花田さんは植え替えが終わると「上手だわー」と言って、植え替えた苗が入っていたケースの移動をしていました。一緒に作業を行なっていて、花田さんの言葉にとっても穏やかな気持ちになれます。幸坂さん越前屋さんチームは、何ととっても越前屋さんの笑顔が絶えなくとても楽しそうでした。休憩時の温かいお茶がとてもうれしく感じる気温でしたが、畑班のメンバーが楽しそうに作業を行っているととても嬉しいです。植え替えが多い分、植え替えた苗も追肥作業も多いのですが、皆で手分けして行っていました。追肥が終わって棚上に苗を並べる作業。清水さんや内藤さんに行ってもらい、身長がある分棚の奥から綺麗に整列をしてとても美しかったです。B班さんと畑に行った時は天



気のよい日が多く、気温も上昇してハウスの横ビニールを開ける事もありました。日差しがあたり花の咲いている植物がとても綺麗でした。C班さんと一緒に畑は気温も低く、日中も保温のための布を苗にかけていました。植え替えた苗が多い為、布も足りなくなり布からはみ出ている苗もありました。「これじゃあ、苗が風邪ひくよね」と奥さんが布からはみ出ている苗に布を寄せましたが、反対側の苗が今度ははみ出てしまい、メンバーと考えながらなんとか全体の苗に布をかけることができ「みんな（苗）お布団掛けてもらって良かったね」とにこやかな場面もありました。

この原稿を書いている3月下旬、先週は全く咲いていなかった桜も、よく見ると咲いている枝もあつたり。気温も来週には20度を超えてしまう予報で春を通り過ぎて夏日になるのでしょうか。私はこの時期の畑で「オオイヌノフグリ」が咲いていると春が近づいてきていると感じていました。今は「つくし」が伸びていてとても春を感じています。畑の庭も芽吹いている木々やスイセンやスズラン、ユキヤナギがとても綺麗に咲き美しいですね。来月からは年度も変わりどんな班になるのかな？新しい班でまた頑張りましょう。



奥君日記より (2024年3月)



- 4日 さて今週は畑の班だ。仕事は、職員内堀さんが風で切れたビニールハウスを修理していた。内堀さんの手には、紐をまいて投げるための誰かの靴？を持っていたのが印象的だった。俺は「植え替えの仕事」久保君曰く「明日は雨かもよ、オッ君」そのために土を沢山作った俺達C班だ！
- 5日 今日の畑は職員荒木さんと木根さん、そして中江さんだった。あまり一緒に仕事をした事のない藤牧君と越前谷さんで植え替えの仕事。二人共、楽しそうだった。
- 6日 今日は少しだけ雨模様だった畑の仕事、雨の中、草取りはさすがに雨でビニールハウス内にて、草を取っていた桑原君が印象的！今日もまた藤牧君と一緒に仕事をやる。土たしの仕事だ。でも午前中だけ。午後はスポーツセンターへ体を動かしに行く。今日の最後のスポーツは、「パターゴルフ」をやった。最後の感想では、村田さんと俺が「ゴルフとダンスが楽しかったです。」木根職員より、「せっかく体を動かしに来たんだから、エレベーターは使わないようにしましょう。」なるべく、気にしようと思う？！



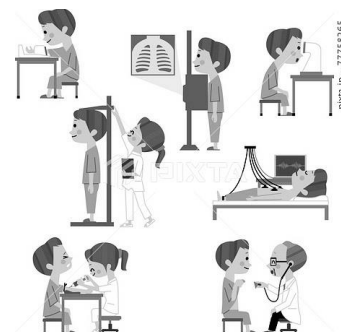
《健康診断を行いました》

3月7日（木）に健康診断を行いました。食事制限や朝からの採尿にご協力いただきありがとうございました。本当は2月に計画していたのですが、コロナウイルスの感染者が出たため、1カ月遅らせて行いました。今年も感染対策のため職員を含め15人ずつ4グループに分かれて時間も分けての検査で、検査の順番もいつもとは変えて行いました。さすがにメンバーは慣れた様子で、採血が苦手な人は多いですが、嫌がって腕を曲げたり逃げてしまったりする方はほとんどいません。動かないように職員と手をつないでおかなければならない方も、ほとんどいなくなりました。みんな頑張ってくれているのだと毎年感じています。気になったのは、やはり内診の際お医者さんから、「ちょっとお腹のお肉を減らさないとね、体重増加に気を付けて」と言われた方が非常に多かったことです。高齢化と共に、30代の若手メンバーの体重増加が気になるところです。

健康診断の結果はメンバーに持ち帰ってもらいます。精密検査が必要な方はかかりつけ医やお近くの病院を受診し、必ず検査・診察を受けるようにしてください。

何か気になること、分からない事がありましたら看護師にお声掛けいただければと思います。

（池田）



カルチャー教室 今後の予定

| | | | |
|-----|-----------|-----|-----------|
| さをり | 4月 6日・20日 | 陶芸 | 4月27日 |
| 習字 | 4月10日・24日 | 水彩画 | 4月12日・26日 |

<花売り情報>

4月 4日（木）・16日（火）・24日（水）竹ノ塚センター

4月 6日（土）・4月 7日（日）都市農業公園 春の花まつり

4月10日（水）ビッグ・エー花畑店 4月11日（木）ベルクス南花畑店

4月17日（水）ビッグ・エー南花畑店 4月18日（木）ベルクス古千谷

5月10日（金）・11日（土）・12日（日）葦の会作業所 春の花セール

5月18日（土）足立区民生・児童委員PR行事 足立区役所

5月19日（日）ボランティア祭り 足立区役所

編集後記

2月の暖かさで誰もが今年の桜の開花は例年以上に早いだらうと予測していましたが、3月の冷え込みで予想は大外れ。ずいぶん遅い開花となり、この通信が皆様のところに届くころが見ごろとなっているのでしょうか？ やはり暖かくなっていろいろ花が咲いてくると、心も体も軽くなっていく気がします。さて、今回は本の紹介です。「めざせ！ ムシヨラン三ツ星 刑務所栄養士、今日も受刑者とクサクないメシ作ります」（黒柳桂子 著）題名が面白く惹かれて読みました。「クサイ飯」と言われる刑務所の給食ですが、それを作るのは受刑者自身。刑務所調理場に就職した栄養士と料理経験がほぼない受刑者たちの料理奮闘記。とても読みやすく、知らない事ばかりで、驚いたり、共感したり、ちょっとほろっときたり。「食」って人としての基盤なんだなあと改めて思いました。レシピも参考になります(^_-)-☆

（池田）